



技術リーダーが一生もののスキルを身に着け、
彼らに継続的に活躍させたい・・・
「わが社へのメッセージだ！」と直感された方、
長文ですが必死に読んでください！



弊社 HP QR

前回のお知らせでは、いかにして日本の製造業に合う技術的人財の育成と活用を行うのか、それによってどんな効果やメリットが生まれるのかについてお話ししました（弊社株式会社ジェダイト HP から前号記事がダウンロードできます）。

今回はさらにコースの具体的内容についてお伝えしましょう。

株式会社ジェダイト



製造業における競争軸である「人的資本」とは？

製造業においては今や製造そのものではなく、それを作り出すための**設計情報、プロダクトデータの創造、生成、そのための企画や計画**が付加価値のポイントとなっています。このような価値を生み出せる人財、すなわち**人的資本（Human Capital）**が競争力の源泉となっています。

私たちは景気に左右されることなく自ら成果が挙げられるような、強い経営実行部隊をつくり上げていかなければなりません。

そのために、どんな支援が受けられるのか？

弊社では、大手製造業様において人的資本たるリーダーを育成し、育成活用方法を仕組み化、組織風土を醸成してきました。製造業における技術の面での経営実行、およびその牽引役となる人財を**設計品質リーダー（DQL）**と呼んでおり、DQL 育成コースを通じて**通算約 20 年間***、育成・事業成果の実績を積み上げてまいりました。* 前職からの通算。

これからお話す数値や内容は、にわかには信用できないかもしれませんが、しかしこれらはすべて事実です。そもそもこのような数値を堂々と公にしているところはとても少ないのです。

DQL 育成コースでどれくらい効果がでているの？

📍 関西	電気関連機器メーカー様	38 名	5.7 億円
📍 九州	樹脂成型品メーカー様	28 名	1.9 億円
📍 関西	素材加工品メーカー様	7 名	2.9 億円 他

これらはもちろん、弊社が勝手に見積もっているわけではありません。実践企業様自身によって活動期間中に単年度効果を算出し、**経営幹部様確認済**の数値です。本職だけでも、23 年度まで 7 年間で 5 社 13 期 100 名以上のリーダーの育成に関わり、**テーマ平均約 1 億円**（中央値 5,000 万円）、合計 120 億円以上の効果を試算計上してまいりました。

DQL 育成コースで実際に何をやっているの？

コースでは部門から選抜された候補生を対象に、1 年間（フォローアップを含めて 2 年間）で行います。

※本活動全体に先立って、社内の地ならしのための「全体講演会」を実施することが多いです。また、より精力的な会社様では、事前に「マネージャ様向けのセミナー」を希望される場合もあります。

- [1] 1 年目の前半 6 か月：開講式（講演）、**設計品質手法（品質工学など）やテーマ設定・効果試算方法**等のセミナー、**テーマ提言書作成指導**。徹底的に調査・議論して、本当に解決すべき重要テーマを抽出。最終月にテーマ提言書報告会（幹部によるテーマ内容と効果試算の確認、実施の承認）。
- [2] 1 年目の後半 6 か月：**テーマ実行とそのコンサルティング**（必要に応じ追加セミナー実施）。最終月に成果報告会（進捗と効果試算金額の確認）。
- [3] 2 年目以降：効果の大きい規模感のあるテーマを実施することが多いため、実践活動は通常 2 年目以降も継続。実践や新規テーマの相談のためのアフターフォローを実施。

このような 2 年をサイクルとした活動を、毎年新しい受講生に入れ替えながら繰り返していきます。こうしてリーダーの数が徐々に増え、またリーダーが経験知識を後進に伝えていくことで、全体組織に改善や価値創造の意識が伝染していきます。そのような継続的な活動の末得られるのが、自律的で変化に強い組織風土です。これは一朝一夕で得られるものではなく、**すぐには他社に真似できない競争力**となるのです。

※本活動で実施するテーマ例や得られる具体的なメリットについては前回の記事をご覧ください。

DQL 育成コース受講生の声をお聞きください！

的確な計画立案によってアウトプットをイメージできるので、改善活動をプレずに遂行することが出来た

講師や活動メンバーから具体的なアドバイスをいただいた自分の枠にとらわれずに活動できてよかった

自分が提言した取り組みで大きな金額を動かせることが分かった

コースを修了生の生き生きとした感想、気づきなどのコメントを多数 HP に掲載しておりますので、彼らの熱気や成長を感じてみてください。

講師は？費用はどれくらいかかるの？

講師は、弊社代表で**技術士（経営工学）**であり、**3,000 テーマ以上の指導実績**をもつ、鶴田が責任を持って務めます。

ただし、講師のリソースの都合から、**人財、組織を本気で強くしようという決意と、ご予算のある会社様のみ**対応したいと考えております。

ご連絡は、**意思決定権者様**または**権限委任された方**から、**弊社 HP のお問い合わせフォーム**か**下記メールアドレス**へお願いします。その後必要に応じ、リモートシステムでの打合せ（作戦会議）を設定します。

費用は人数や内容によって異なりますが、月 1 回の開催、年 3 回程度の現地訪問の場合の標準的な例を示します（消費税、旅費は別途）。

📍 1 期 6 名の場合、初年度 432 万円（1 期生分）

📍 2 年目より 684 万円（2 期生 + 1 期生フォローアップ分）

さいごに…

「社内研修なんてどこに頼んでも同じでは？」と思われるかもしれませんが、しかし本コースは今までのセミナーやコンサルとは全く異なる方法ですので、正直なところ、**変わる気のない組織や企業様にはお勧めできません**。逆に昨今の変化を先取りして、人財育成・活用の成果を何倍にもしていきたい企業様には、是非お勧めいたします！

株式会社ジェダイト
代表取締役、技術士（経営工学）

鶴田 明三

ご連絡先：info@data-engineering.co.jp